

いしかわ自然友の会 第47回 自然観察会

小松市の日本遺産「石の文化」を訪ねる

～ 滝ヶ原町、那谷寺、小松城址・芦城公園の岩石や植物にふれる ～

- 期 日：2022年11月19日（土）小雨決行
- 集合時刻：午前7時45分 集合場所：金沢駅西口観光バス発着場
- 行 先：小松市
- コース： 金沢駅西口観光バス発着場(8:00発)→(9:15着)那谷寺(10:15発)→
(10:30着)滝ヶ原石切り場(11:45発)→(12:00着)滝ヶ原里山食堂で昼食(13:00発)→
(13:45着)小松城址(本丸櫓台石垣観察)芦城公園散策(植物・珪化木など)(15:20発)→
(15:50)休憩(道の駅めぐみ白山)(15:10)→(16:40)金沢駅西口観光バス発着場・解散
- 案内人：里山自然学校のガイド、地学：池端 広幸、植物：高木 政喜
- 募集定員：28名
- 参加料：5,000円

(本観察会は「いしかわ旅行割」が適応されます。したがって、石文化案内 500円、那谷寺入場料 600円、里山食堂での食事代 1000円等、込みでこの金額になります。)

※注：「いしかわ旅行割」…本旅行に参加される場合、ワクチン接種歴または陰性証明の検査結果の確認をしますので、ご準備をお願いします。無料の検査は薬局で行っています。

- 申込方法：参加を希望される方は、石川県立自然資料館へ直接、電話(076-229-3450)、あるいはファックス(Fax: 076-229-3460)で申し込んでください。その際、参加者の住所・連絡先の電話番号あるいは携帯電話番号をお聞きます。

※注：先着順に決めるので、定員に達し次第締め切らせていただきます。

- 申込先：〒920-1147 金沢市銚子町441番地 石川県立自然史資料館内
石川県自然史センター 自然観察会 係
- 申込締切日：2022年11月12日（土）
- 持ち物：天候により雨具(昼食は滝ヶ原里山食堂です、弁当は要りません。)
- その他：天候により予定変更もあります。
感染対策としてマスクを準備してください。活動しやすい服装。

【観察地・見学地の見どころ】

<那谷寺>

・那谷寺は白山信仰の寺で、717年に泰澄によって開創された。中世末期の一向一揆ですっかり荒廃してしたが、加賀藩3代藩主前田利常が復興した。境内には国の指定名勝で山水画のような「奇岩遊仙境」をはじめ、「本堂」、「三重塔」、「護摩堂」、「鐘楼」、「書院」および「庫裡」といった重要文化財があり、見ごたえがある。

<滝ヶ原町>

・滝ヶ原町は四方を山に囲まれた谷あいの集落で、良質な凝灰岩の産地（滝ヶ原石など）として、数多くの採掘場（石切場）跡や全国的にも珍しい明治後期から造られたアーチ型石橋群（5橋）が今なお残っている。「日本遺産」にも認定されたその独自の景観と文化に触れる。

<小松城址・芦城公園（小松天満宮）>

・小松城は前田利常（三代目）の隠居城、浮城。敷地は金沢城の2倍あったという。石垣は地元の鶴川石（角礫凝灰岩）と金沢の戸室石（角閃石安山岩）で造られている。本丸の櫓台は、築城技術がピークに達した時期に築かれただけに、「切込ハギ」工法で精巧に積まれた石垣は見事。見た目も洗練されて美しい。

・芦城公園は小松城の三の丸跡に作られた。中央には二つの池と滝、それらを結ぶせせらぎを中心に池の後背に築山を配した池泉回遊式庭園となっている。松の名木をはじめ、桜や藤、ツツジ、菖蒲、百日紅、紅葉、雪吊りなど四季折々の風情を楽しむことができる。

（・小松天満宮は、前田利常公が菅原道真公を祭る社として建立）